

## 【変動金利定期預金規定】

### 単利型

#### 1. (自動継続)

(1) この預金が自動継続型の場合は、証書または通帳記載の満期日に前回と同一の期間の変動金利定期預金に自動的に継続します。継続された預金についても同様とします。

(2) 継続後の利率は、継続日を預入日としその6か月後の応当日を満期日とする預入金額に応じた自由金利型定期預金の店頭表示の利率に、この預金の預入日から満期日までの期間に応じた継続日における当組合所定の利率を加える方式により算定するものとします。

ただし、継続後の利率について、上記の算定方式により算出される利率を基準として別の定めをしたときは、その定めによるものとします。

(3) 継続を停止するときは、満期日（継続をしたときはその満期日）の前営業日までにその旨を当店に申し出てください。

#### 2. (利率の変更)

この預金の利率は、預入日（継続をしたときはその継続日。2. および3. (1)において同じです。）から満期日の前日までの間に到来する預入日の6か月ごとの応当日に変更し、変更後の利率は、その日を預入日としその6か月後の応当日を満期日とする預入金額に応じた自由金利型定期預金の店頭表示の利率に、この預金の預入日から満期日までの期間に応じた当組合所定の利率を加える方式により算定するものとします。

ただし、この預金の利率について、上記の算定方式により算出される利率を基準として別の定めをしたときは、その定めによるものとします。

#### 3. (利息)

(1) この預金の利息は、預入日から満期日の前日までの日数について計算し、次のとおり支払います。

① 預入日から満期日の前日までの間に到来する満期日6か月ごとの応当日を「中間利払日」とし、預入日または前回の中間利払日からその中間利払日の前日までの日数(以下「中間利払日数」といいます。 )および証書または通帳記載の中間利払利率(上記2. により利率を変更したときは、変更後の利率に70%を乗じた利率。継続後の預金の中間利払利率は、継続後の預金の利率に70%を乗じた利率。ただし、小数点第3位以下は切り捨てます。)によって計算した中間利払額(以下「中間払利息」といいます。)を利息の一部として、各中間利払日(休日の場合は翌営業日)に指定口座へ入金します。

② 中間利払日数および証書または通帳記載の利率(上記2. により利率を変更したときは、変更後の利率。継続後の預金については、上記1. (2)の利率。以下これらをそれぞれ「約定利率」といいます。)によって計算した金額ならびに最後の中間利払日から満期日の前日まで

の日数および約定利率によって計算した金額の合計額から中間払利息(中間利払日が複数ある場合は各中間払利息の合計額)を差し引いた残額を、あらかじめ指定された方法により、満期日(休日の場合は翌営業日)に指定口座に入金するか、または満期日に元金に組み入れて継続します。

③利息を指定口座に入金できず現金で受け取る場合には、当組合所定の払戻請求書に届出の印章により記名押印して証書または通帳とともに提出してください。

(2)継続をしなかった場合のこの預金の利息(中間払利息を除きます。)は、解約日にこの預金とともに支払います。なお、満期日以後の利息は、満期日から解約日の前日までの日数および解約日における普通預金の利率により計算します。

(3)当組合がやむをえないものと認めた場合、あるいは預金取引共通規定により、この預金を満期日前に解約する場合には、その利息は次のとおり支払います。

①預入日(継続をしたときは最後の継続日。以下同じです。)の6か月後の応当日の前日までに解約する場合には、預入日から解約日の前日までの日数および解約日における普通預金の利率によって計算し、この預金とともに支払います。

②預入日の6か月後の応当日以後に解約する場合には、解約日までに経過した各中間利払日数および次の預入期間に応じた利率(小数点第3位以下は切り捨てます。)によって計算した金額ならびに解約日までに経過した最後の中間利払日から解約日の前日までの日数および次の預入期間に応じた利率(小数点第3位以下は切り捨てます。)によって計算した金額の合計額(以下「期限前解約利息」といいます。)を、この預金とともに支払います。

この場合、期限前解約利息とすでに支払われている中間払利息(中間利払日が複数ある場合は各中間払利息の合計額)との差額を清算します。

A 預入日の1年後の応当日から預入日の3年後の応当日の前日までの日を満期日としたこの預金の場合

- |             |          |
|-------------|----------|
| a 6か月以上1年未満 | 約定利率×50% |
| b 1年以上3年未満  | 約定利率×70% |

ただし、aおよびbの利率が解約日における普通預金利率を下回るときは、その普通預金利率によって計算します。

B 預入日の3年後の応当日を満期日としたこの預金の場合

- |               |          |
|---------------|----------|
| a 6か月以上1年未満   | 約定利率×40% |
| b 1年以上1年6か月未満 | 約定利率×50% |
| c 1年6か月以上2年未満 | 約定利率×60% |
| d 2年以上2年6か月未満 | 約定利率×70% |
| e 2年6か月以上3年未満 | 約定利率×90% |

ただし、aからeまでの利率が解約日における普通預金利率を下回るときは、その普通預金利率によって計算します。

(4)この預金の付利単位は1円とし、1年を365日として日割で計算します。

#### 4. (預金の解約、書替継続)

この預金を解約または書替継続するときは、証書の受取欄または当組合所定の払戻請求書に届出の印章により記名押印して証書または通帳とともに当店に提出してください。

#### 5. (預金取引共通規定の適用)

この規定に定めのない事項については、預金取引共通規定によるものとします。

### **複利型**

#### 1. (複利)

この預金の利息は、預入日から満期日の前日までの日数および証書または通帳記載の利率(約定により利率を変更したときは、変更後の利率。継続後の預金については継続日における当組合所定の利率(ただし、継続後の利率について別の定めをしたときは、その定めによる利率)。以下これらをそれぞれ「約定利率」といいます。)によって6か月複利の方法で計算し、あらかじめ指定された方法により、満期日(休日の場合は翌営業日)に指定口座へ入金するか、または満期日に元金に組み入れて継続する方法により支払います。ただし、利息を指定口座へ入金できず現金で受け取る場合には、当組合所定の払戻請求書に届出の印章により記名押印して証書または通帳とともに提出してください。

#### 2. (単利型の準用)

その他この預金については、変動金利定期預金(単利型)の規定を準用します。

以上